

(様式1)

平成25年5月17日

長久手市教育委員会御中

申請者

住所

愛知県

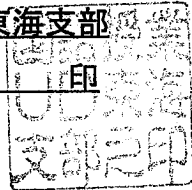
団体

授業のユニバーサルデザイン研究会東海支部

代表者

武田 直樹

連絡先 電話番号



後援・推薦名義の使用について(依頼)

下記のとおり行事を開催しますので、後援・推薦 名義を承認してください。

記

行事名	第3回授業のユニバーサルデザイン研究会東海支部大会
行事の目的	児童・生徒の学習能力向上を図るためには、教師の授業力向上が不可欠であると考え、教師の授業力向上に直結する講座を開催する。
主催	授業のユニバーサルデザイン研究会東海支部
その他の後援・推薦依頼先	愛知県教育委員会・尾張旭市教育委員会・瀬戸市教育委員会・桑名市教育委員会
開催の期日	平成25年8月4日(日)
開催の場所	瀬戸市文化センター
加料	1名2000円
対象者	教員・保育士・大学生・一般
前回の開催	平成24年8月11日(土)
内容	別紙(開催要項参照)

※ 新規申請の場合は、会則・会員名簿・予算書・沿革等を添付すること。

※ 学生の発表会は、学校の発行するクラブ証明書を添付すること



長久手市教育委員会の後援、推薦審査基準

(第3会授業のユニバーサルデザイン研究会東海支部大会)

審 査 項 目		判断 (事務局が該当に○印)	
		適	否
催し物の内容	目的が明確なものか	○	
	時代の進歩に応じているものか	○	
	生活、経験、興味に即しているものか	○	
	教養を高め、文化の向上に資するものか	○	
	豊かな情操を養うものであるか	○	
催し物の目的その他	営利を目的としていないか	○	
	有料である場合、料金が情勢に即しているか	○	
	公序良俗に反するおそれがないか	○	
	商業的又は政治的な宣伝を意図するものでないか	○	
	社会的悪影響を及ぼすおそれのないものであるか	○	
	映画等は、国・地方公共団体又は教育委員会の後援又は推薦があるか		
	市民を対象とするものであり、一地区に限らず、会場が適切であるか	○	
	有料で後援申請をする場合、国又は地方公共団体の主催又は後援のものであること又は公共的団体が主催するものであること	○	
	申請時において、料金や催し物の内容が明確になっているか	○	
主催者について	特定の政治団体に関するものでないか	○	
	特定の宗教団体に関するものでないか	○	
	存在及び組織が明確で、事務遂行能力が十分あると判断できるか	○	

別紙

収 支 計 画 書

申請団体 授業のユニバーサルデザイン研究会東海支部

行 事 名 第3回授業のユニバーサルデザイン研究会東海支部大会

収入の内訳		支出の内訳	
内 容	金 額 (円)	内 容	金 額 (円)
会費150人予定		講師謝礼	160,000円
1人2000円	300,000円	講師交通費	50,000円
		資料作成費	38,000円
		講師との事前打ち合わせ費用	30,000円
		会場費	18,000円
		当日の湯茶・手土産代	4,000円
合計	300,000円	合計	300,000円

(収 入) 300,000円 - (支 出) 300,000円 = 0円

「第3回授業のユニバーサルデザイン研究会東海支部大会」一次案内

日 時 平成25年8月4日(日) 午前9時30分受け付け開始～4時30分終了予定
場 所 瀬戸市文化センター(3F31会議室)

参加費用 2000円

参加人数 150名(先着順)

主 催 授業のユニバーサルデザイン研究会東海支部

後 援 愛知県教育委員会・尾張旭市教育委員会・瀬戸市教育委員会
長久手市教育委員会・桑名市教育委員会(申請中)

参加申し込み

氏名 所属名 連絡先(住所・電話番号)を記入の上、FAXもしくはE-mailにて6月28日(金)までに申し込んで下さい。その後、詳細を各自にお送りします。

研修内容

第1部「6年説明文」の授業(10時～11時 11時10～12時)

桂先生の模擬授業と研究協議会を通して、国語授業の在り方について提案する研修

第2部「授業のユニバーサルデザインとは」(13時15～16時15)

①「授業の進め方」講座 講師 石塚謙二 豊能町教育長

(元 文科省初等中等教育局特別支援教育課特殊教育調査官)

②「考える音読の会」による実践発表

③「国語授業のポイント」講師 桂聖氏

講 師

桂 聖 (かつら さとし)

筑波大学附属小学校教諭

授業のユニバーサルデザイン研究会代表

※ 国語授業のユニバーサルデザインとは

すべての児童が、見て確認できて、分かったと実感できる国語の授業のことである。

通常の国語授業で追求していた分かる授業づくりを再考するとともに、特別支援教育の考え方を取り入れていかすことで、発達障害など特別な支援を必要とする子どもを含めて、学級の子どもたちが全員分かる国語の授業を目指すことにある。

国語授業のユニバーサルデザイン研究会東海支部

代表 武田直樹

幹事 鈴木ちづ子・山口みのり・山本智子・武田寿水江

連絡先 代表(武田直樹宛)

FAX

UD東海支部HPお問い合わせから info@ud-tokai.net

別紙

役 員 名 簿

[illegible]

授業のユニバーサルデザイン研究会東海支部規約

第1条(名 称)

本会は授業のユニバーサルデザイン研究会東海支部と称する。

第2条(事務局)

本会の事務局は代表幹事宅に置く。

第3条(目 的)

児童・生徒の学力の向上を目指し、授業のよりよいあり方を求めて、研修をすることを目的とする。

第4条(会 員)

愛知県内の小中学校に勤務する教員並びに退職教員及び本会の目的に賛同する個人をもって組織する。

第5条(事 業)

本会は、第3条の目的達成のため、次の事業を行う。

- 1 授業力の向上を目指して、研修会を開く。
- 2 授業力の向上を目指している日本中の個人や団体と交流を図る。
- 3 その他、本会の目的達成のために必要な事項を常に検討する。

第6条(役 員)

本会の役員は、次のとおりとする。

代表幹事 1名 副幹事 3名(研修部長・広報部長・会計担当)

第7条(運 営)

本会の運営は、代表幹事と副幹事の協議の上、会員の決議により事を定める。

第8条(予 算)

本会の予算は、次に掲げるものをもって充てる。

- 1 会費 2寄付金 3その他の収入

第10条(会 計)

本会の会計は、会計担当理事が処理する。

会計年度は、毎年4月1日より1ヶ年とする。

附則 (本会の規約は平成21年7月25日から施行する。)

過去の活動実績	平成19年12月26日に尾張旭授業力向上研究会を立ち上げた後、 年3回の研修会を計画し、夏の研修会では桂先生を尾張旭にお呼び している。名称は第3回授業のユニバーサルデザイン研究会となっ ているが、実質は第6回目の授業力向上講座である。
---------	---